

上勝に響くヤマビコ

ヤマビコは山に響くやまびこを指し、また神話上の山の妖怪の名前でもあります。伝説によると、やまびこが戻ってくるまでに遅延が起こるのは、実はその「やまびこ」が山の中の妖怪が音を真似たものだからだそうです。もちろん、上勝には山の妖怪はいませんが、山々を通してやまびこを送るのには理想的な場所です。

2001 年、上勝に「ヤッホー活動」と呼ばれる公式の山岳やまびこアクティビティが設立されました。楽しく面白いアクティビティを通して地域の環境に親しみを持ってもらい、山への継続的な関心を促すことを目標としています。公式のガイド認定とやまびこポイント登録プログラムが付いた、やまびこポイントを探すガイドツアーなどがあります。ガイドは、筆記試験と貝殻吹きの実技試験に合格し、レベル 1 または 2 の「ヤマビコ認定士」に認定される必要があります。

ツアー参加者は、やまびこが戻ってくる新たなポイント探しに挑戦し、もしその新たな発見が、どの方向に向いても以前に登録されたポイントから 20m 以上離れていれば、そのスポットに名前をつけて登録してもらうことができます。誰も一年間に一つを超える新規スポットを登録することはできません。

やまびこの科学

ヤッホー活動を始めた上勝自然体験学習研究会は、完璧なやまびこを得るための条件を研究しました。やまびこは天候や山の形、また音源に左右されるため、安定した反応を返してくれるスポットを見つけるのは意外と難しくなります。研究会によると、理想的なやまびこは反射音が元の声と重ならないよう約二秒で返ってくるものであることがわかりました。日本一のヤマビコポイントを探しに行った 2013 年のテレビ番組では、880Hz の女性の声が使われ、上勝では彼女の声は（この番組でテストされた中で最も多い）六回もこやまびこを返しました。さらなる研究で、湿度が低く晴れた日の方が、曇りや雨の日よりもやまびこに適していることがわかっています。